

新型コロナワクチンについて

【お知らせ】

3回目接種を行うことで、時間の経過とともに低下したワクチンの効果が回復します。
ワクチンの種類に関わらず、早めの追加接種をお勧めしています。

● ワクチンの効果と安全性

発症予防効果と重症化予防効果

有効性		ファイザー社	モデルナ社	備考
発症予防効果	対デルタ株	83%	87%	※3回とも同一ワクチンを接種
	対オミクロン株	65%	69%	
重症化予防効果	デルタ株流行期	94%		※3回全てmRNAワクチンを接種
	オミクロン株流行期	90%		

出典：第30回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 資料より

異なるワクチン接種の効果と安全性

1・2回目に使ったワクチンに関わらず、3回目接種は、いずれのワクチンでも十分な効果と安全性が確認されています。

コロナ後遺症の軽減の可能性

コロナは軽症でも、回復後の後遺症（味覚の喪失、疲労感等）に悩む方からの相談が増えています。ワクチン接種で症状が改善する可能性が示唆されています。（英国保健安全保障庁の研究より）

● ワクチンの副反応等について

よく起こる症状 【接種後、数日以内に現れる可能性がある症状】

発現割合	症状	
	ファイザー社	モデルナ社
50%以上	疼痛、疲労	疼痛、疲労、頭痛
10-50%	頭痛、筋肉痛 悪寒、関節痛	筋肉痛、関節痛 悪寒、リンパ節症
1-10%	38度以上の発熱 腫脹、発赤 リンパ節症	38度以上の発熱 腫脹・硬結 紅斑・発赤

・副反応はいずれのワクチンでも1・2回目と同様の症状が見られますが、多くは数日以内に回復しています。

副反応等の症状が現れたら

・発熱は接種後1～2日以内に起こることが多く、必要に応じ解熱鎮痛剤を服用してください。

・重い症状や、いつもと違う体調の変化があったときは接種を受けた医療機関やかかりつけ医、県の専門相談窓口にご相談ください。

埼玉県新型コロナワクチン専門相談窓口

☎ 0570-033-226

24時間 土日祝日も看護師等が
相談に応じます



● 健康被害救済制度のご案内

■ 新型コロナワクチンの接種が原因で病気や障害が生じた場合、国が認定した場合、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。

■ 申請の手続き等は、住民票がある市町村に相談いただくか、厚生労働省ホームページをご確認ください。

予防接種健康被害救済制度について
(厚生労働省HP)



● 県の接種センター3回目接種実施中！

■ 対象…18歳以上で3回目接種券を持つ県民の方

■ 場所

西部会場(川越駅徒歩1分)

東部会場(南越谷駅・新越谷駅徒歩3分)

北部会場(熊谷駅徒歩3分)

埼玉県ワクチン接種センターについて
(埼玉県HP)

